

障害福祉関係機関・団体 各位

公益財団法人テクノエイド協会
事務局長 長田 信



みんなで考えよう！障害者自立支援機器 「シーズ・ニーズマッチング交流会2016」開催のご案内

平素より、当協会の事業実施につきましては、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では本年度も、障害当事者のニーズを的確に捉えた支援機器開発の機会を創出すべく「シーズ・ニーズマッチング交流会2016」を開催することといたしました。

交流会では、障害者と企業・研究者、研究開発支援機関等が一堂に会し、支援機器の開発を行う企業等が試作機の展示を行い、支援機器の体験や交流を通じて、良質な機器の研究開発及び実用化を推進するとともに、新規参入等を促すこと等を目的としています。

多くの皆様にご来場いただきますと共に、管内関係者様等への周知方、よろしくお願ひします。

※ パンフレットは当協会のホームページから取得可能ですが、実際のパンフレットが複数必要な場合には、下記の担当者までご連絡ください。

記

【大阪開催】

- 日 時：平成29年1月19日（木）10：00～16：00
- 場 所：大阪マーチャンダイズマート (<http://www.omm.co.jp/>)
- 特別企画：「障害者自立支援機器の開発を考えるシンポジウム」

【東京開催】

- 日 時：平成29年2月3日（金）10：00～16：00
- 場 所：TOC有明コンベンションホール (<http://www.toc-ariake.jp/index.html>)
- 特別企画：「障害者自立支援機器等開発促進事業 成果報告会」

※両会場とも「入場無料」、「入退場自由」となります。

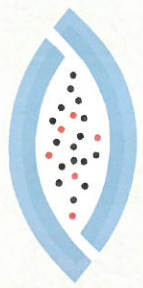
※参加希望の方は、以下のURLより事前登録が便利です。なお、当日会場にて参加申込も可能です。

※最新の情報は、当協会のホームページをご覧ください。

→ <http://www.techno-aids.or.jp/>

【本件に関するお問い合わせ】

公益財団法人テクノエイド協会 企画部 担当者：谷田・篠・五島
東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ4階
TEL：03-3266-6883 FAX：03-3266-6885



障害者自立支援機器

「シーズ・ニーズマツチング 交流会2016」～作る人と使う人の交流会～



障害当事者のニーズをよりの確に捉えた支援機器開発の機会を創出すべく、シーズ(作る人)・ニーズ(使う人)のマッチング交流会を開催いたします。交流会では、開発や改良を行う機器の展示を行うとともに、障害当事者と企業・研究者、政府系の研究開発支援機関等が一堂に会し、体験や交流を通じて、良質な支援機器の開発、さらにはこの分野への新規参入の促進を図ります。

入場無料

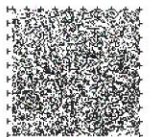
入退場自由

大阪開催：2017年1月19日(木) 10時～16時

東京開催：2017年2月 3日(金) 10時～16時



公益財団法人テクノエイド協会
The Association for Technical Aids(ATA)



※本事業は「平成28年度障害者自立支援機器等開発促進事業」の一環として行うものです。

会場内案内図



A : 平成28年度障害者自立支援機器等開発促進事業 採択企業

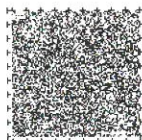
大阪会場アクセス



OMM(大阪マーチャндаイズマート)

住所：大阪市中央区大手前1-7-31

アクセス：京阪電車「天満橋駅」東口、地下鉄谷町線「天満橋駅」北改札口 「天満橋駅」直結



特別企画

障害者自立支援機器の開発を考えるシンポジウム

日時

平成29年1月19日(木)
13時00分～15時15分

会場

OMM(大阪マーチャンダイズマート)
Aホール 特設会場

開催の主旨

自立支援機器の開発にあたっては、障害者のニーズを的確に捉えた開発を推進するとともに、新たに創出されるイノベーションを支援機器の分野でも活用することが大いに期待されるところであります。

本シンポジウムでは、支援機器に関わる有識者とユーザー、開発企業等が集い、障害のある方にとって真に必要とされる支援機器開発の重要性と課題について、共通理解を深めることを目的とします。本交流会へ来場された皆様におかれましては、是非ご参加ください。

開催プログラム

13:00▶ ■開会

13:00▶13:10 ■あいさつ

(公財)テクノエイド協会 常務理事 長田 信一

座長：シーズ・ニーズマッチング強化事業検討委員会 委員長 諏訪 基氏

13:10▶13:40 ■基調講演 「患者障害者及び医療現場から見た開発への期待」

(30分)

和歌山県立医科大学 附属病院 副院長 田島 文博先生

13:45▶14:45 ■シンポジスト講演

(60分)

1. ユーザーの立場から

聞こえなさ・聞こえにくさに向き合って

(一社)全日本難聴者・中途失聴者団体連合会 情報文化部長 小川 光彦氏

「見えなくても歩きたい」で作った音声ナビ

しんしゅうアソシエイツ 代表 芝田 真氏

2. 開発企業の立場から

就労に向けた電動車椅子の可能性

(有)さいとう工房 代表取締役社長 齋藤 省氏

義肢の変遷と、開発における課題

(株)今仙技術研究所 伊藤 智昭氏

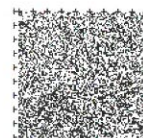
14:45▶15:15

(30分)

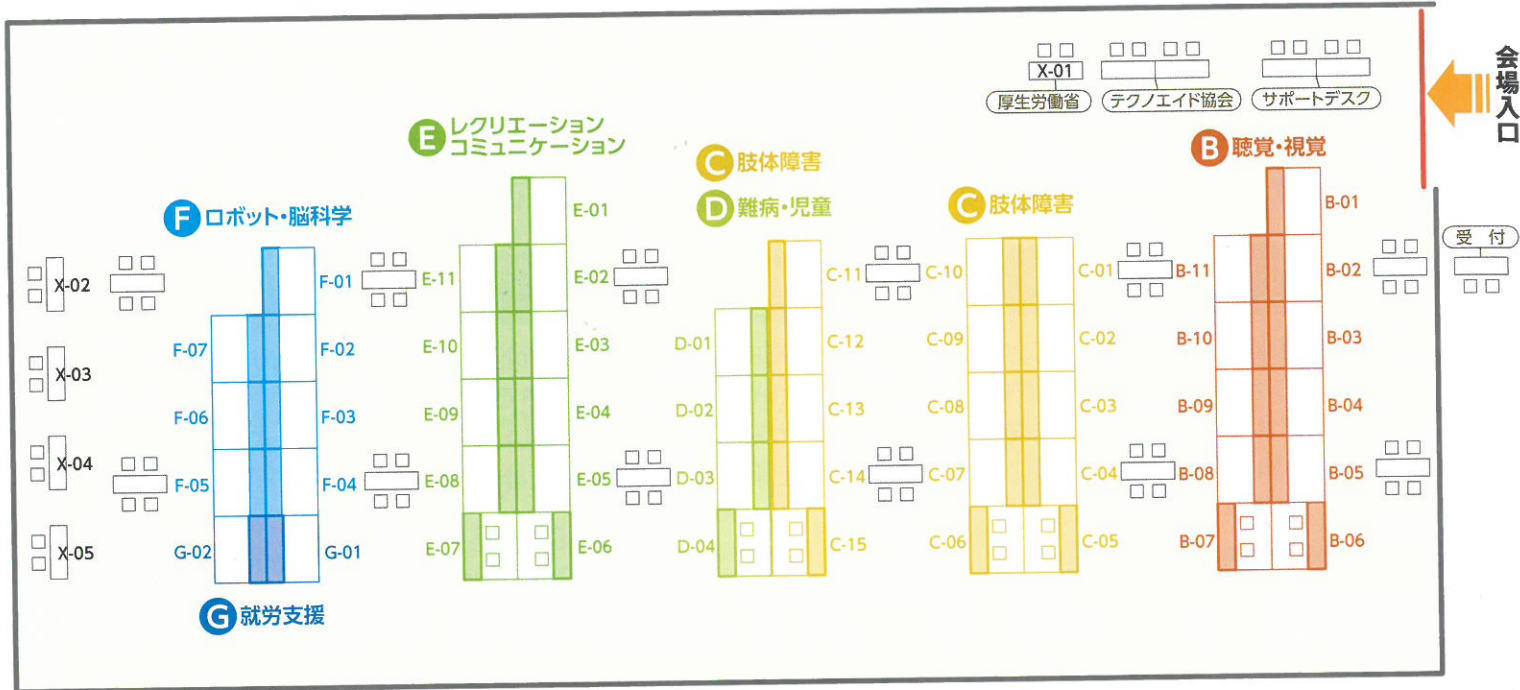
パネルディスカッション

15:15 ■閉会

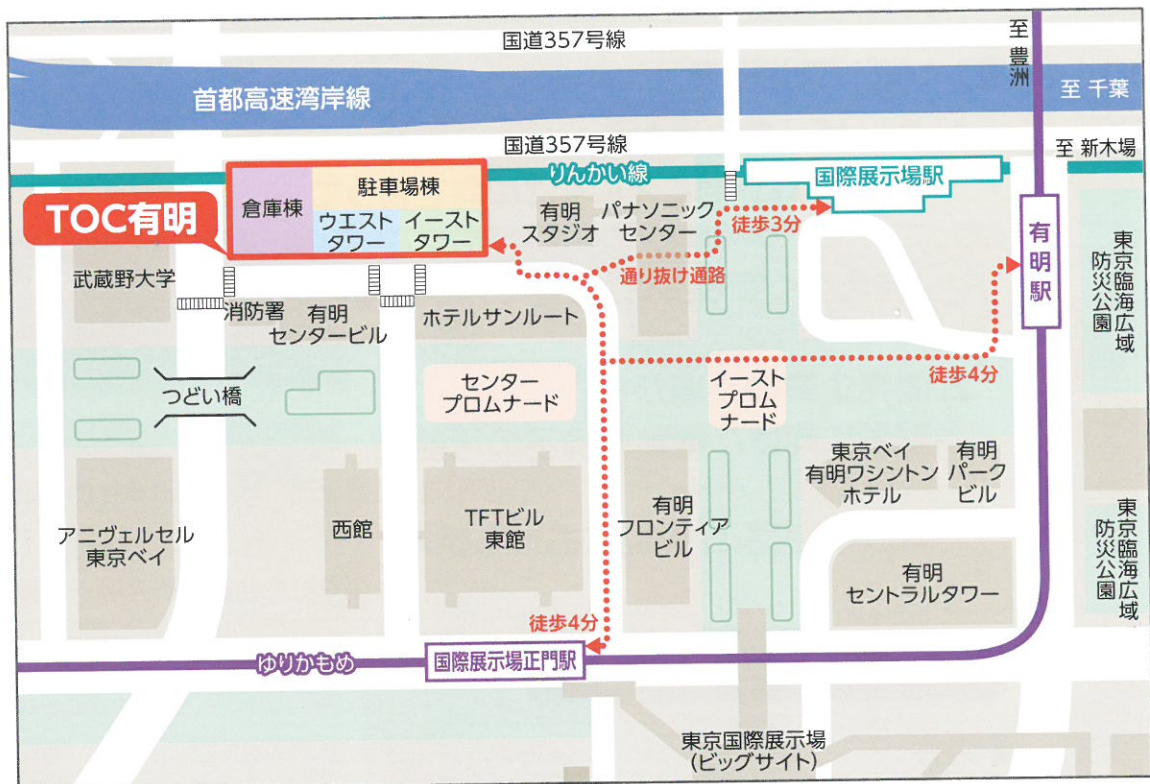
入退場は自由とし、事前申込みの必要はありません。イス席のみご用意致しますが、満席の場合にはご容赦ください。 ※パソコンによる要約筆記を準備いたします。



WESTホール 会場内案内図



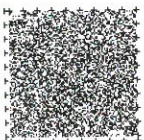
東京会場アクセス



TOC有明コンベンションホール

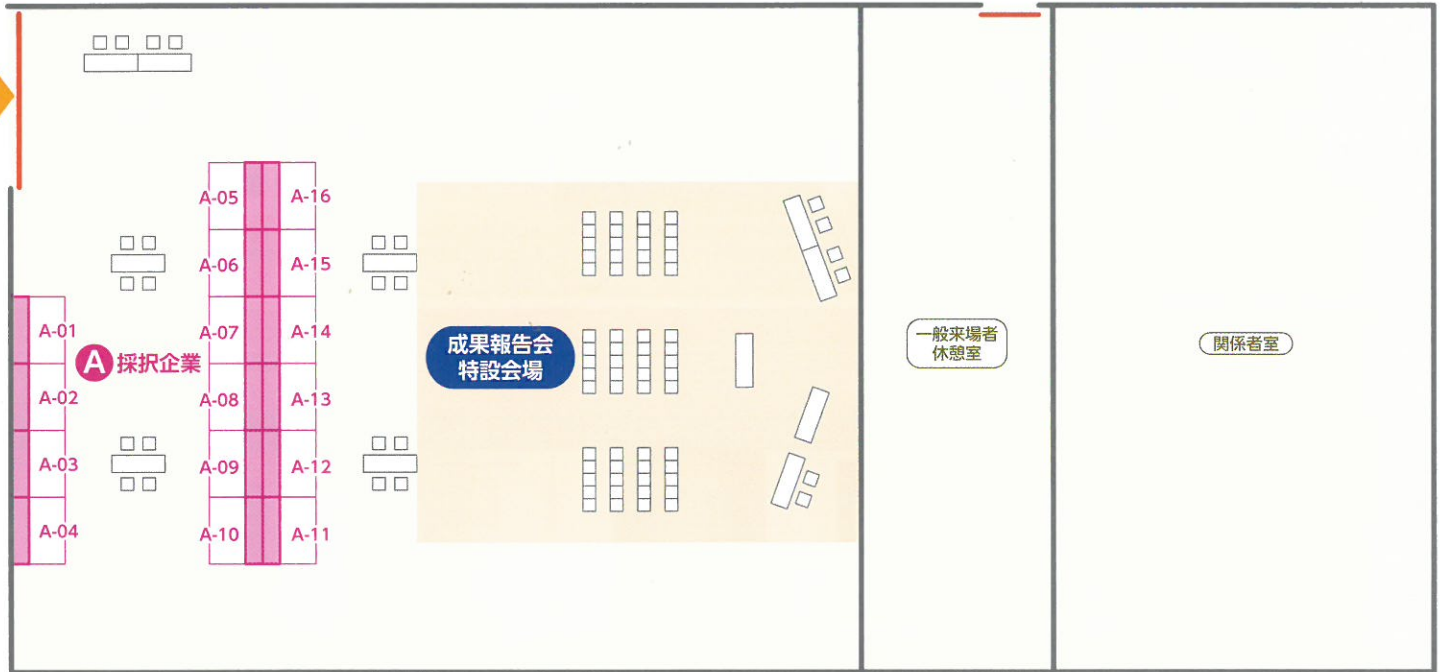
住所：東京都江東区有明3-5-7

アクセス：ゆりかもめ「国際展示場正門駅」、りんかい線「国際展示場駅」



EASTホール 会場内案内図

会場入口



A : 平成28年度障害者自立支援機器等開発促進事業 採択企業

特別企画

採択企業 成果報告会 (予定)

日時

平成29年2月3日(金)
10時15分～15時35分

会場

TOC有明
コンベンションホール E5・4

肢体不自由者の日常生活支援機器

- 1 10:15 ▶ 10:25 タブレットによる高次脳機能障害リハビリ支援機器開発
株式会社システムネットワーク
- 2 10:30 ▶ 10:40 スマートフォン固定アームシステムの開発
テクノツール株式会社
- 3 10:45 ▶ 10:55 新クラッチ杖の開発
フジホーム株式会社
- 4 11:00 ▶ 11:10 姿勢変換可能なコンパクト軽量電動車椅子の開発
株式会社今仙技術研究所
- 5 11:15 ▶ 11:25 高通気・高除圧性座・背クッションの開発
日本ジェル株式会社

視覚障害者の日常生活支援機器

- 6 11:30 ▶ 11:40 視覚障害者向け有線放送機器の開発
株式会社USEN
- 7 11:45 ▶ 11:55 点字リーダーで読める映画・映像の音声ガイド
Palabra株式会社

聴覚障害者の日常生活支援機器

- 8 13:00 ▶ 13:10 固定電話タイプの字幕付き電話(字幕電話)の開発
株式会社アイセック・ジャパン(予定)

難病患者等の日常生活支援機器

- 9 13:15 ▶ 13:25 パーキンソン病等によるすくみ足を改善する
身体装着型移動支援機器の開発
有限会社ホームケア渡部建築

障害者のコミュニケーションを支援する機器

- 10 13:30 ▶ 13:40 眼球運動や四肢不自由者用スイッチ等による
遠隔操作を可能とする
分身ロボットインターフェースの研究開発
株式会社オリイ研究所

障害者のコミュニケーションを支援する機器

- 11 13:45 ▶ 13:55 知的障害のある方の視覚的な就労促進を目指す
アプリケーションの開発
株式会社マイクロブレイン

障害者のレクリエーション活動を支援する機器

- 12 14:10 ▶ 14:20 Multisensory Play Gym [多感覚体験遊具]の開発
ALU建築システム研究所
- 13 14:25 ▶ 14:35 自由に歌が歌える電気式人工喉頭の製品化
株式会社電制
- 14 14:40 ▶ 14:50 障害者と健常者が共に楽しめる、軽量パネルスピーカー
と振動システムの開発
バイオニア株式会社

障害児の生活を豊かにするための支援機器

- 15 14:55 ▶ 15:05 障害児(者)向け移動簡単、ベッド上で使える
ナノミストバス
株式会社EINS

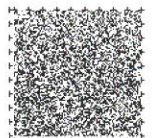
ロボット技術を活用した障害者向け支援機器

- 16 15:10 ▶ 15:20 物体の形状に合わせて把持することができる
多指機構を有し、軽量で極めて装飾性に優れた
量産型筋電義手
社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団

その他

- 17 15:25 ▶ 15:35 認知機能の障害児・者の睡眠を支援する寝具の開発
フランスベッド株式会社

※発表順、時刻は予告なく変更になる場合がございます。
予め御了承ください。



入退場は自由とし、事前申込みの必要はありません。イス席のみご用意致しますが、満席の場合にはご容赦ください。 ※パソコンによる要約筆記を準備いたします。